

泌 尿 器 科

【一般目標】

泌尿器科診療を体験することにより、泌尿器科学的な考え方および基本手技を認識し、医療における泌尿器科学の役割を理解する。

【到達目標（行動目標）】

- 1) 身体診察を適切に実施し、所見を解析してその後の診療に必要な情報を収集できる。
- 2) 主要な症候を理解し、鑑別診断の原則に基づいて以後の診療の計画を立案することができる。
- 3) 泌尿器科領域で用いられる主要な検査について、概要、有用性、限界、危険性を説明し、結果を解釈できる。
- 4) 泌尿器科領域における主要疾患について、症候、病態、診断、治療を説明できる。
- 5) 症例を要約する習慣を身につけ、状況に応じて適切な長さで提示することができる。
- 6) 診療に必要な知識・情報（MEDLINE やインターネット上で公開されている各種の診療ガイドライン等の電子化情報を含む）を、適切に検索・収集することができる。
- 7) 医療チームの構成や各構成員（医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制について説明し、チームの一員として参加できる。

以上の目標達成度について評価する。

【注意事項】

1. 積極的な学習を志す。
2. 将来医師となるものとしての自覚を持って行動する。
3. 患者さんを不愉快にさせない服装や態度を心掛ける（白衣、ネームプレートを必ず着用のこと）。
4. 毎日、半日ごとの各担当教員の評価、および最終日の試問での評価をそれぞれ 100 点満点で評価し、それらを総合して最終的な評価を行う。
5. 正当な理由のない遅刻や欠席は減点の対象となる。
6. 月曜日は午前9時00分に、泌尿器科外来に集合。

【実習内容】 4名の学生（A～D）が以下の予定でローテーション

		A	B	C	D
月	AM 9:00	オリエンテーション			
	午前	手術	手術	外来・診察	外来・診察
	午後	手術	手術	手術	手術
	PM 3:00 ～4:30	基本検査法（カテーテル操作法、尿検査など）			
火	AM 8:15	病棟カンファレンス			
	午前	症例検討			
	午後	画像診断の説明			
水	AM 8:15	病棟カンファレンス	病棟カンファレンス	病棟カンファレンス	病棟カンファレンス
	午前	外来・診察	外来・診察	手術	手術
	午後	手術	手術	手術	手術
木	AM 8:15	病棟カンファレンス			
	午前	外来検査			
	午後	小児泌尿器科外来、前立腺生検			
金	AM 9:00	外来・診察		外来検査	
	午前				
	午後	まとめとレポート発表			

ガイダンス：月曜日の朝、手術見学の前に実習予定の説明を行う。

外来診療内容

- * 泌尿器科検査：尿路造影、尿道膀胱鏡、尿流動態検査、超音波断層検査
- * 問診の聴取および理学的所見：排尿症状の特徴、腹部および泌尿器臓器診察法

【担当教官】

松原昭郎 教授、亭島 淳 准教授、林哲太郎 講師、井上省吾 診療講師、稗田圭介 病院助教、池田健一郎 病院助教、後藤景介 病院助教、関野陽平 病院助教、宮本俊輔 病院助教

【医局連絡先】

亭島 淳 TEL 082-257-5242 PHS 2711 email; teishima@hiroshima-u.ac.jp